第34回　日本小児救急医学会　脳死判定Webセミナー

ご挨拶

日本小児救急医学会　脳死問題検討委員会委員長　荒木尚

2010年７月改正臓器移植法の施行に伴い、家族の承諾により小児患者からの脳死下臓器提供が可能となり早くも10年が経過しました。この間、緩徐ながらも小児から臓器提供を経験した施設が増加しつつあります。また、現在も小児の脳死判定を行う際に必要な手順について正しく学びたいと云う声が多く聞かれます。脳死問題検討委員会では、対面やハンズオンの利点を活かすことが出来るような内容で、現場のニーズに添ったオンラインセミナーを検討しました。

本セミナーでは日本臓器移植ネットワークの全面的な協力により、新しく開発されたe-ラーニングシステム(JELS)をご紹介し、模擬シナリオに沿った動画を見ながら、法的脳死判定・無呼吸テスト、脳波測定、臓器提供のオプション提示の仕方等について、ライブ音声による解説付きで学ぶことが出来るようになっています。また、法改正以来実施された小児の脳死下臓器提供に関する調査結果についても、データを示しながら分かりやすく解説します。全ての学会参加者がアクセスでき、スケジュールに合わせて入退室は可能です。脳死判定について興味を持たれる方は是非、この機会に脳死判定セミナーを覗いてみてください！

日時 2021年6月20日（日）1340-1540

方法 Zoomでのオンライン開催

主催　　日本小児救急医学会　脳死問題検討委員会

協力　　日本臓器移植ネットワーク

受講対象者 小児救急医学会学会参加者

参加費 第34回学術集会参加者　　　無料

内容

挨拶　内容の説明

小児の脳死下臓器提供に関する全国調査結果から

JELSを用いたオンライン学習

質疑応答　まとめ